

販売元： ロート製薬株式会社
製造販売元： ロート製薬株式会社

商品名： ドゥーテスト LH II

薬効： 排卵日予測検査薬

要指導(第1類)医薬品

医薬品を正しく購入するための
説 明 文 書

ドゥーテスト[®]LH 排卵日予測検査薬



使用前には必ず添付文書をお読み下さい。

| | | |
|---|--------------------------|--|
| 1 | 名 称 | ドゥーテストLH II |
| 2 | 成分・分量 | 【 内 容 】 テストスティック 1本中 【 成分・分量 】 金コロイド標識抗黄体形成ホルモン・モノクローナル抗体（マウス）・ 3.68 μ g 抗黄体形成ホルモン・モノクローナル抗体（マウス）・・・・・・0.49 μ g 抗 マウス IgG・ポリクローナル抗体（ウサギ）・・・・・・0.49 μ g 【 検 出感度 】 30mIU/mL |
| 3 | 用法・用量 | 【検査のタイミング】 ご自分の生理（月経）周期から換算して、次の生理（月経）開始予定 日の 17 日前から検査を開始してください。【検査の仕方】 検査開始日から、1 日 1 回、毎 日ほぼ同じ時間帯に検査をしてください。（過去に検査してLHサージがうまく確認できな かった場合や、今回検査をしたところ陽性が陰性かの判定 に迷う場合などには、1 日 2 回 検査を行うことで、よりLHサージをとらえやすくなります。）・検査の手順及び判定の仕方 テ ストスティックに尿をかけて、基準ラインの線の濃さを比較してください。 検査方法の詳細 は商品と同梱されている「添付文書」並びに「ご使用の手引き」に記載してありますので、 必ずご確認の上、ご使用ください。 |
| 4 | 効能・効果 | 尿中の黄体形成ホルモン（LH）の検出（排卵日予測の補助） |
| 5 | 保健衛生上 の危害を防 止するために | 1. 次の人は使用しないでください。 ・避妊目的で使う人 本品は、避妊目的に設計されておらず、検査結果が陰性であっても確実に避妊できるもの ではないので、避妊の目的で用いてはいけません。 2. 次の人は、使用前に医師に相談してください。 ・不妊治療を受けている人。 ・通常の性交を継続的に行っても 1 年以上妊娠しない人。 ・生理（月経）周期が極端に不順又は経血量が異常など月経異常がある人。 3. 上記 1. 2. に該当しない場合、使用可能になります。 （1. 2. に該当した場合は、医師にご相談の上ご使用ください。） 以下の点に注意した上で、ご使用ください。 ・適正使用をする為に商品と同梱されているチェックシートをご確認の上、ご使用ください。 ・検査期間中、陰性が続き LH サージが確認できない場合は、早期に医師又にご相談くださ い。 |
| 6 | 薬剤師が 必要と 判断する事項 | 黄体形成ホルモン(LH)は、女性ホルモンの一種で、普段から少量分泌されています。生理(月 経)周期の中頃に短期間ですが、このLHの分泌量が急激に増加します。このLHの大量分泌をLH サージといい、LHサージから約40時間以内に排卵がおけるといわれています。「ドゥーテス トLH排卵日予測検査薬 スティックタイプ」は尿中に分泌されるLHを検出し、LHサージをと らえるための検査薬です。排卵を予測するための方法の一つとして基礎体温が知られていま すが、基礎体温と併せて検査を行うと、より排卵日の予測の補助として有用です。この検査薬は、 LHサージを検出するもので、排卵を確認するわけではありません。6周期検査し、適切な時期 に性交しても妊娠しない場合は、医師の診療を受けてください。 |

〔注意事項〕

1. 本紙の内容は、お客様が医薬品を購入・選択時に役立たせるために必要な情報です。
2. 法令により、要指導医薬品は必ず、第1類医薬品は薬剤師が不要と判断した場合を除いて、情報提供を行います。
3. 服用後、体調に変化等があった場合（副作用など）には服用を中止し、すぐに購入された店舗または薬剤師にご相談下さい。